

開館30周年記念  
特別展

# 池田あきこ原画展

～ダヤンとアベコベアの月～

2023 4/15 土 ▶ 6/4 日

月と月見草 2010年 / ©Akiko Ikeda / Wachifield Licensing, Inc.

開館時間：9：30～17：00（入場は16：30まで）

休館日：月曜日（祝休日の場合は翌平日、ただし5/1(月)は開館）

観覧料：一般 1,000円、高・大生 600円、中学生以下無料

会場：そらんぼ四日市（四日市市立博物館）4階 特別展示室

主催：四日市市立博物館

後援：中日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、伊勢新聞社、  
（株）シー・ティー・ワイCTY-FM、三重エフエム放送、三重テレビ放送

企画：池田あきこ原画展実行委員会

企画協力：わちふいーどライセンスニング株式会社

協力：ほるぷ出版、静山社、学研プラス、白泉社、宝島社、出版ワークス、河口湖・木ノ花美術館

内容が変更・中止される  
場合があります。詳しくは  
当館HPをご確認ください。



四日市市立博物館・プラネタリウム

〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号 TEL 059-355-2700 (代) FAX 059-355-2704

そらんぼ四日市 検索





開館30周年記念 特別展

# 池田あきこ原画展

2023 4/15(土) ▶ 6/4(日)

～ダヤンとアベコベアの月～

猫のダヤンと個性豊かな仲間たちが住み、妖精や魔女が活躍する不思議な世界“わちふいーど”。1983年に革工房「わちふいーど」を設立。1983年に革工房の自由が丘直営店のシンボルとして猫のダヤンが誕生。池田あきこの創造世界を不思議な物語へと導いていく水先案内人となったのです。ダヤンを主人公にした物語は現在に至るまで130タイトルを超えています。

本展では、初めての絵本作品「ダヤンのおいしいゆめ」のほか、「ダヤンとアベコベアの月」「雨の木曜パーティー」「ダヤンと魔法の本」「森の音を聞いてごらん」などの絵本の原画や、革でつくられたジオラマ、さらには最近の創作となるダンボール作品などを展示します。

様々な作品から、池田あきこの表現や“わちふいーど”の世界観の広がりをお楽しみください。



## <作家プロフィール>

池田あきこ (いけだ・あきこ)

1950年、東京吉祥寺生まれ。1976年、革工房「わちふいーど」を設立。1983年に革工房の自由が丘直営店のシンボルとして猫のダヤンが誕生する。1987年より「わちふいーど」を舞台にした物語を創りはじめ、多くの絵本や長編物語を出版するなど、幅広く活躍している。



ジオラマ・革の街角音楽会 2018年



月に聞かせる音楽会 2009年



本の劇場 2018年

©Akiko Ikeda / Wachifield Licensing, Inc.

## 展覧会行事

### 池田あきこトーク&サイン会 **事前申込制**

4月15日(土) 11:00の部、14:00の部

5月14日(日) 14:00の部

6月4日(日) 11:00の部、14:00の部

池田あきこさんが作品についての思いや創作過程などを語ります(約30分)。サイン会は、当日にミュージアムショップでお買い上げいただいた対象商品のみ行わせていただきます。

講師：池田あきこさん(絵本作家)

場所：1階 講座室

参加費：無料

定員：各部50人(応募多数の場合抽選)

### 申込フォームはこちら→

※開催日の1か月前から10日前(必着)まで受付。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。



### ベビーカー DAY <毎月第三日曜日>

4月16日(日)、5月21日(日)

9:30～12:00

泣いても声を出しても大丈夫!赤ちゃんと一緒に気兼ねなく展覧会をご覧ください。

※一般のお客様も大歓迎です。館内が少しにぎやかなになりますがご了承ください。

場所：4階 特別展示室

参加費：無料(当日の観覧券が必要)

観覧料	一般	高・大生	中学生以下
	1,000円	600円	無料

・団体(有料観覧者20人以上)は2割引  
・障害者手帳の提示で障害者および付添者1人は5割引  
・ミュージアムマイスターカードの提示で2割引

## 常設展

「時空街道」は、原寸大の建物の中を歩き、原始・古代から江戸時代までの四日市のあゆみを体感できる常設展です。

### 時空街道 ツアー ex (参加無料) **当日受付**

5月4日(木・祝)、5月14日(日)、6月4日(日)

13:15～(2時間程度)

プラネタリウムを含めた「そらんぼ四日市」のコンセプトを博物館ボランティアがご案内します。

集合場所：3階時空街道(入口)

定員：40人(当日自由参加)



## 白展覧会

### 特別陳列「牧野富太郎が見た四日市『120年の時を超えた植物標本』」

3月18日(土)～5月7日(日)

植物学者・牧野富太郎にまつわる館蔵の植物標本を展示します。



### 館蔵品展I「新収藏品展」

5月16日(火)～6月4日(日)

令和4年度に新たに収蔵された資料の一部をご紹介します。



## 大人向け教室

### みんな de 古文書 **当日受付**

一度ハマると抜けられなくなる古文書沼へようこそ。江戸時代の版本を読み解きながら、当時の人々のくらしや社会を再発見してみましよう。

4月8日(土) 第1回「村と石高」

5月13日(土) 第2回「江戸のレシピ」

6月3日(土) 第3回「滑稽本1」

いずれも13:30～15:30

場所：1階 講座室 参加費：300円 定員：50人

### 大人の社会科 **事前申込制**

博物館に興味を持つ大人を対象にした講座です。学芸員の仕事や伝統文化の体験をしてみましよう。

第1回 講演会「牧野富太郎が歩いた四日市」

4月22日(土) 10:00～11:30

第2回「バックヤードツアー」

5月20日(土) 10:00～12:00

場所：1階 講座室 参加費：300円

定員：第1回50人、第2回20人



## ミュージアムセミナー

### ミュージアムセミナー **当日受付**

気鋭の研究者によるセミナー。「西洋絵画・20世紀の巨匠」をテーマに、作家とその作品についてお話しします。

4月29日(土・祝) 第1回「ルノワールと印象派」

講師：荒屋鋪透(中部大学人文学部教授、中部大学民族資料博物館長)

5月27日(土) 第2回「シャガールとエコール・ド・パリ」

講師：深谷克典(名古屋美術館 参与)

いずれも13:30～15:00

場所：1階 講座室 参加費：300円 定員：50人

## この時期の催し物

※都合により催し・日時が変更・中止される場合があります

### 行事の申込方法

開催日の10日前(必着)までにハガキがファクス、Eメール、申込フォームで、行事名・名前(ふりがな)、住所・電話番号・ファクス番号・学年(年齢)をご記入のうえ下記へお送りください。また、手話通訳等を必要とする方はお書き添えください。なお、応募多数の場合は抽選といたします。

●ハガキ：〒510-0075 四日市市安島1-3-16 四日市市立博物館「(行事名)」係

●ファクス：059-355-2704

●Eメール：hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp

※件名は「(行事名)申込」としてください。

●申込フォーム：当館ホームページよりアクセス。

メール・申込フォームでお申込の方は、city.yokkaichi.mie.jpからのメールが受信できるよう設定をお願いいたします。

## そらんぼ四日市 四日市市立博物館・プラネタリウム



近鉄四日市駅・あすなろう四日市駅から西へ徒歩3分  
JR四日市駅から西へ徒歩20分  
近鉄四日市バス停から徒歩3分 文化会館前バス停から徒歩2分  
博物館には専用駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。  
J/Aパーキングをご利用の方は、2時間までの無料駐車券をお渡しします。お帰りの際にご受付にてJ/Aパーキングの駐車券をお示しください。

### 次回展覧会のご案内

## ～6億年のタイムトンネル～ 恐竜&地球の生きもの進化展

7月15日(土)～9月3日(日)

四日市公舎と環境未来館 主催

### プラネタリウムのご案内

「クレヨンしんちゃん 宇宙からの来訪者 カスカベ大パニック」  
「いのちを探して～コスミッククルーザーで行く 金星・木星～」  
(日時により番組が異なります)

2月11日(土・祝)～6月4日(日)